

## 業務委員会（平成 19 年 5 月 18 日）について

1. 日 時 平成 19 年 5 月 18 日（木曜） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分

2. 場 所 東京都中央区日本橋茅場町二丁目 6 番 1 号  
日経茅場町別館 1 階 当社会議室

3. 議 題

- (1) 「株券等の電子化に係る制度要綱」(平成 18 年 3 月 24 日)の一部修正について
- (2) 「事前確認済株券情報登録システム」に係る兼業承認の申請について
- (3) 各小委員会における審議状況等について

4. 議事内容

- (1) 「株券等の電子化に係る制度要綱」(平成 18 年 3 月 24 日)の一部修正について  
事務局から、資料 1 に基づき、「株券等の電子化に係る制度要綱」(平成 18 年 3 月 24 日)の一部修正について説明があり、全員異議なく了承された。
- (2) 「事前確認済株券情報登録システム」に係る兼業承認の申請について  
事務局から、資料 2 に基づき、「事前確認済株券情報登録システム」に係る兼業承認の申請について説明があり、全員異議なく了承された。
- (3) 各小委員会における審議状況等について  
事務局から、資料 3 及び参考資料に基づき、各小委員会における審議状況等について報告があった。  
報告後、以下の質疑等があった。

a. 投信小委員会について

- ・ E T F が来年の 2008 年 1 月からスタートという予定になっていると思います。準備状況、現況等をお教え願いたい。  
E T F につきましては、実務上は株式に類似する上場商品でございますが、現在、保管振替制度のもとで取扱っていますが、株券等と同様に電子化の準備を進めています。なお、法律上は投資信託でございますので 2008 年 1 月に振替制度対応期限が参りますが、株券等の電子化に先行する 1 年間の運用につきましては、現行のシ

システムをうまく利用して、スムーズな移行ができるような準備を進めており、これについては4月下旬に全国各地にて説明会を実施したところです。

b.株券電子化小委員会について

- ・株券電子化制度全般についてですけれども、2009年からの開始に向けた海外へのPRの状況は、いかがでしょうか。現行、もう株式3割ぐらいが非居住者のシェアになっているような状況ですけれども、海外へのPRというのは重要だと思いますが、いかがでしょうか。

海外関係について今の点に関連して2つほど申し上げます。有価証券全般の包括的というのでしょうか、こういう法制度を導入して、それに向ってペーパーレスが日本で進んでいるということ自体は、最近、CSDの世界大会があったのですが、ある程度注目されてきているという感じがしております。それ以外にもSTPは各国共通の課題ですので、その入り口のセントラルマッチングシステムの状況については、関心が高まっているかと思えます。

一方、ペーパーレスは、ご案内のように、20年ぐらい前にフランスで導入されておりますが、アメリカでは制度の違い、法制の違い等もあって、DTCも一生懸命運動展開しているようですが、そう思ったほど進んでないようです。アジアやヨーロッパの各国でも、法制度上のペーパーレスということを模索したり、志向したりというのが、あちらこちらで見られております。

そういう意味では注目されてきているのですが、おそらくご趣旨は、あと1年半後、どういう段取りで移行するのかということ、実務関係者も含めてPRしていく必要があるのではないかということでしょうか。このところ、英語版の資料やパンフレット、あるいは、いろいろな実務的な資料を欲しいというご注文をいただいておりますので、パーフェクトでいけるかどうかは分かりませんが、今、種々の準備を進めております。

以上

(注) 議題1については、5月31日に開催された弊社取締役会において決議されていきます。

問合せ先 経営企画部 電話 03-3661-0295 本議事要旨は暫定版であるため、 今後修正があり得ます。
--